



<特別企画上映のご案内>

LGBTsドキュメンタリー映画『女になる』ほか上映会
人文学部二通論教授によるシネマトーク
9月16日(日)は、映画とトークで一日まるごと LGBT

9月16日(日)に、LGBTsドキュメンタリー映画『カランコエの花』、『女になる』の上映会が札幌プラザ2・5で開催されます。上映会の前後には、本学人文学部教授の二通論が映画の見どころを語り、シネマトークを実施します。

『カランコエの花』上映会

監督：中川 駿

出演：今田 美桜、永瀬 千裕、笠松 将

■作品介绍：高校2年生のあるクラス。養護教諭がそのクラスに限ってLGBTの授業をしたことからクラスメイトの間に疑心暗鬼の波が広がります。なるほど人を傷つけるのは悪意だけではありません。善意もまた人を傷つけます。では、どうすればいいのでしょうか。ラスト、主人公の月乃は、髪を束ねていたカランコエの花のシュシュを泣きながら外します。少なくともこのシーン



には3通りの解釈が成り立ちます。世代間でも解釈が分かれるかもしれません。さまざまな解釈と思考をくぐり抜けてこそ、多様性に満ちた新しい社会の主体者になれるのです。

(札幌学院大学人文学部教授 二通論)

■開催日時：2018年9月16日(日)10:00 開場

10:30 『カランコエの花』の見どころ (本学人文学部教授 二通論)

10:40 開映『カランコエの花』

11:25~12:00 二通論教授によるシネマトーク「映画の中の性的マイノリティ」

■開催場所：札幌プラザ2・5(狸小路5丁目)

■料金：一般・シニア・学生・子ども 500円(前売・当日とも)

LGBTsドキュメンタリー映画『女になる』上映会の詳細は、裏面

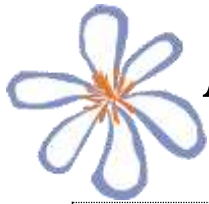
※この資料は、北海道庁教育記者クラブ、江別市政記者クラブに配布しています。

【問合わせ・取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報入試課広報係

代表 011-386-8111 (内線 3518) 平日 9:00~17:00 土曜 9:00~12:00

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp



LGBTs ドキュメンタリー映画『女になる』上映会

北海道初公開！大学、恋愛、友情、バイト、就活、そして性別適合手術
未悠が巻き起こす笑いと涙の本音爆裂青春ストーリー

隠さず、構えず、飾らず

子どもの頃から女性になることを夢んでいた未悠（みゆ）。家族へのカミングアウトは高校のとき、大学に入って女装も始めた。大学3年生の春休み、念願の性別適合手術を受けることになった。女性として社会に出るために。映画は、半年間に亘り未悠に寄り添った。家族との真摯な話し合い、友人たちとの本音爆裂女子トーク、教員たちの学内意識改革、臨床心理士の思い、医師の覚悟、LGBT関係者のパートナーズ婚のすすめ・・・。

そこから浮かび上がるのは摩訶不思議で愛おしい人間の姿だった。

監督・撮影・編集・製作：田中 幸夫 / 出演：中川 未悠 他



■開催日時：2018年9月16日(日)

■上映時間：①13:00～14:20/トーク 14:30～15:30/②16:00～17:20

※開場各回 20 分前/自由席/完全入替制 ※トークは、半券提示で無料

〔さわやかトーク〕私は私のままで生きるー映画「女になる」が問うものー

司会：二通 諭（本学人文学部教授）

■開催場所：札幌プラザ 2・5(狸小路5丁目)

■料金：

一般・前売：1,000円(当日1,300円)

シニア(60歳以上・身分証提示)：1,000円(前売・当日とも)

U25(25歳以下対象・身分証提示)：800円(前売・当日とも)

※障がい者手帳を持参の方は、「U25」料金適用

■チケット取扱：

・各プレイガイド(大丸藤井、道新、教文)

・チケットぴあ[Pコード 558697] 取扱：パルコ地下2階、セブンイレブンなど

※この資料は、北海道庁教育記者クラブ、江別市政記者クラブに配布しています。

【問い合わせ・取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報入試課広報係

代表 011-386-8111(内線3518) 平日9:00～17:00 土曜9:00～12:00

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp